

令和7年度 定期検査及び一般修繕仕様書

明 細 書 (船 体 部)

No.1

番号	項目	数量	単価	金額	備考	
1	定期検査(B)受検一式(受検手数料等含む)	1式			JG受験項目従則	
	※各項目、ドック打合わせ後、現場にて説明。					
	※修理に付随する取替え部品及び消耗品等は造船所支給。					
	※各計器類・機器とも試運転前日までに完全なる状態であること。					
	※SS制度は適用せずJGを適用とする。					
	① 船体外・内部関係整備点検・定期検査受検一般 ※舵及び・タンク検査等					
	② 排水設備関係整備点検・検査受検一般					
	③ 電気設備関係整備点検・検査受検一般					
	④ 一般設備関係整備点検・検査受検一般					
	⑤ 閉鎖装置関係整備点検・検査受検一般					
	⑥ 減揺装置関係整備点検・検査受検一般 ※R6年度の整備記録をメーカーに確認のこと					
	⑦ 救命設備関係整備点検・検査受検一般(メーカー推奨点検の実施) ※救助艇、ダビット含む ・救命筏12台、訓練用筏1台(法定点検・整備・検査受験)・自己点火灯4個新替え ・膨張式救命胴衣点検(111個)(胴衣灯及びマガジン新替え)・イマーシヨンスーツ点検(111個)、 ・救助艇ダビット 新替え部①ポートフォールワイヤ、②艇内リモコンワイヤ、(ステンレス)、 ③旋回リモコンワイヤ、④デッキリモコンワイヤ、⑤巻上げ用リミットスイッチ(本船支給)、 ⑥シャックル⑦ハンキングオブペンダント					
	⑧ 消防設備関係整備点検・検査受検一般 ※艙室ダクト消火装置、フライヤー消火装置も含む、 ※消防員装具ボンベ4本耐圧検査及びオーバーホール、高圧ホース新替え ※泡消火器9L用充填剤9個納入、移動式泡消火器45L薬剤交換(2本)					
	⑨ 船舶構造検査受検一般					
	⑩ 航海用具関係整備点検・検査受検一般					
	⑪ 塗装システム検査受検一般					
	⑫ 焼却炉設備関係整備点検・検査受検一般 ※機関部オーダーに詳細 ※焼却灰陸揚げ処分及び処分証明書発給					
	⑬ 満載喫水線、区画規定関係整備点検・検査受検一般					
	⑭ 効力検査受検一般					
	⑮ その他の設備整備点検・検査受検一般 ※舵検査時、消耗品(シール等)の新替えも行うこと。					
2	一般修繕工事	1式				
	① 船体入出渠(699トン、65.48m・10.10m・3.90m)	注) 塗料に関しては				
		中国塗料を使用。				
	② 船底外板、船側外板、水洗い付着物除去後、発錆部の錆落とし、	シンナー同				
	サンダー掛け、錆止め塗装2回後、同色塗装後、塗装面下処理後同色塗装。 ※船底全体的に目粗し含む。					
	※ 中国塗料使用(各塗料に必要とするシンナーも含む)	注) 船底塗料に関しては 1年対応塗装とすること。				
	・船底部及び水線部(1050㎡)					
	ビルジキール、スラスター筒内面、船底タンク内外面及び舵を含む					
	樹脂系:エポキシ樹脂系A/C、加水分解型A/F					
	銘柄名:バンノー500、CMP AC EP、シーグランプリ2000A、					
	仕上色:グレー、ライトグレー、ライトブラウンH、レッドH					
	・外舷部(550㎡)					
	樹脂系:エポキシ樹脂系A/C、加水分解型A/F					
	アクリル樹脂系上塗					

明 細 書 （ 船 体 部 ）

No.2

番号	項目	数量	単価	金額	備考
③	錨、錨鎖（錨鎖32mm×225m）9節×2本				
	船より繰り出し、所定の場所に配列、計測、受検後、描・錨鎖整備。				
	両各節マーク新替し白色塗装。各節、中間マーク(黄色)塗装。 ※ガルパナイトNo200プライマ上塗り				
	錨鎖庫内部清掃後、専用塗料にて全面塗装。(底板取り出し清掃)両舷錨鎖振替後錨鎖収納。				
④	各名称、マーク、番号等の塗料				
⑤	シーチェスト開放、内部サンダー掛け後、				
	錆止め塗装2回。 船底塗料塗装後、復旧。				
⑥	No1.No2ビルジタンク開放、清掃、錆打ち錆止め塗装2回、タッチアップ1回				
	No1…10.13㎡(船首側) No2…10.75㎡(機関室)				
⑦	船体保護アルミ板新替。 ※アルミ板については本船支給				
	300mm × 150mm × 30mm	51枚			
	200mm × 100mm × 30mm	10枚			
⑧	船体洗い・煙突・各マスト・SS・Nav・Copデッキ、デッキ、内舷及び外舷部の指定色全面塗装。				水洗いのみ
⑨	清水タンク・船首(18.2㎡)船尾No1(P)9.52㎡、(S)9.52㎡、No2(P)8.16、(S)8.16㎡				
	雑用水タンクNo1(P)20.35㎡、(2)20.35㎡				
	船底プラグ開放後、タンク内清掃。2回水抜き復旧。				
	内部発錆部スクレーブスクリーンキープ、タッチアップ1回塗装。(完全乾燥)				
	船底プラグ取付け後、セメント施行。				
	※水質検査時、残留塩素測定も必ず行うこと。				
	※水質検査証明書発給・日本語・英語				
⑩	化粧煙突上部及び排気管付近、錆打ち錆止め塗装後、全面塗装。(耐熱用)				
⑪	汚水処理装置(汚物タンク)開放整備点検。				
	メーカー:株式会社ササクラ 型式 : SD-4R(46人用) 機関室				
	メーカー:株式会社ササクラ 型式 : SD-6R(60人用) 冷凍機室				
	1)各タンク内部洗浄(メーカー訪船までに完了) パッキン等は本船支給、不足分はメーカー支給。				
	※洗浄後、タンク内部拭き取りまで。				
	2)各排出ポンプ、電動機一式新替え…2台(機関室、冷凍機室) メーカー支給(仕様書記載モデル CHNR-50A)				
	ポンプ本体…ノンクロッグ式うず巻きポンプ 7㎡/h 16mAq 吸込み・排出口径 JIS 5K-50A				
	3)タンク内部点検整備後、発錆部手入れ後、錆止め及び再塗装。 本船支給				
	※タンク内部点検整備後、各タンク漲水し作動確認。				
	4)取扱説明書に基づく点検箇所点検整備、必要に応じ部品交換。 メーカー支給				
	※整備終了証明書発給(翌年1月末までに本船へ原本必着)				
	※整備終了証明書が完成した時点で、PDFファイルを本船へメールにて送付				
	5)臭気抜きファン(OPF-No11/5)…2台(機関室)(冷凍機室) 開放・内部点検整備、復旧後作動確認を行うこと。				
	6)接続バルブ12カ所(機関室7カ所、冷凍機室5ヶ所)取外し整備、復旧。				
	7)排出配管仕切弁新替え…3カ所(新替箇所については整備後決定する) 本船支給3台 JIS 10K-50A				
	8)タンク内クラック補修再確認後、必要に応じてサポート新設(機関室)。 ※施工箇所、本数は現状確認後決定				

明 細 書 （ 船 体 部 ）

No.3

番号	項目	数量	単価	金額	備考
⑫	船橋内、全航海計器一般点検整備。※交換部品等有れば交換すること。				
	・磁気コンパス、ジャイロコンパス、オートパイロット、				
	・ECDIS、航行支援装置(J-Marine NeCST)、GPSコンパス、DGPS航法装置、レーダー2台				
	・音響測深機、スピードログ、魚群探知機、潮流計				
	舵角指示器、風向風速計(本体・指示器)、気象観測装置、電磁ログ、)				
	※メーカー整備終了証明書発行 ※GPSコンパスのジャンクションボックス新替え				
	※磁気コンパスについては、海上試運転時に時差修正を行うこと。				
⑬	航海当直警報装置点検整備。				
⑭	減揺装置点検整備。 ※ダンパー駆動機グリス入替え、軸受交換等。				
⑮	ロータリーベーン舵取機オイル及びフィルター新替え J2-1OD-MV型				
	※諸交換時に発生するオイル・フィルター及びシール等(メーカー指定品)消耗品等も含む				
⑯	左舷係船ウインチのプレーライニング新替え。				
⑰	1)CTDウインチワイヤ新替え及び巻込み				
	ワイヤ:4mmφ 長さ2000m 材質SUS304 構成IWSC6×7 切断荷重 約11.6KN				
	巻上げ能力:1層目 2.15KN×65m/min				
	最外層1.0KN×100m/min				
	2)線長線速表示器新設 メーカー:鶴見精機				
⑱	全排水関係 (サロン、乗組員食堂、学生食堂、賄室、トイレ、浴室、洗濯室)点検・整備				
	配管関係は高圧洗浄。 ※検査に必要な点検整備は行うこと。				賄い室・学生食堂の 配管は重点に行う。
	賄室(波止弁1)、食堂(波止弁1)、トイレに等に関する仕切弁(波止弁7)波止弁(波止弁5) 点検・整備				
	賄室、食堂に関する仕切弁3カ所、波止弁2カ所(機関室)、点検整備。※枝別れパイプ点検整備。				
	冷凍機室内、仕切弁5カ所(P-3)、(S-2)、波止弁4カ所(P-2)、(S-2)点検整備、復旧。※復旧後、接続部からの水漏れ等の確認。				
	※冷凍機室汚物タンク上部玉形弁(2カ所)配管点検整備(フランジ4カ所、内一仕切弁2カ所)				
	※弁関係は陸揚げ整備とする。				
⑲	木工板全般養生保護用ビニールシート張り。				
	船内においては、船橋、無線室、機関制御室、学習室、全通路、通路壁、				
	各階段、各手摺り、各食堂(サロン)床、各ソファー、各椅子の保護用ビニールシート張り。				
⑳	ドック完工2日前迄に、船内クリーニング及び床ワックス掛け。 ※現場にて打合せ				

明 細 書（ 機 関 部 ）

No.1

番号	項目	数量	単価	金額	備考
※	各機器復旧後試運転及び係留運転				
※	修理に付随する取替部品及びパッキン等消耗品は造船所支給(本船側で支給する部品は明記します。)				
※	交換する油類は本船支給				
※	SS制度を適用せずJG検査受験を適用すること				
※	各機器とも試運転前日までには完全なる運転状態にあること				
※	機関室、制御室及び2. 3階プレート養生				
※	ドック期間中に新たに発生したトラブルに関しては造船所対応のこと				
※	海上試運転は走行後クランク点検、終了後前後進試験をするものとする。				
1	主機関(株式会社IHI原動機 NIGATA 6M34BFT)				
	①シリンダーカバー取り外し陸揚げ、分解点検各部掃除、水路部薬品洗浄、燃焼面カラーチェック				
	及びガスケットパッキン新替え				
	②試験弁及び起動弁抜き出し掃除摺り合わせ、吸排気弁分解掃除摺り合わせ、排気弁水路部薬品洗浄				
	(吸排気弁本船ストックの予備と振替)、テストコック抜き出し掃除、当たり面摺り合わせ				
	③燃料弁抜き出し陸揚げ分解掃除、チップ当たり面摺り合わせ、チップ及びノックピン新替え圧力調整				
	④ピストン抜き出し陸揚げ掃除、燃焼面カラーチェック、リングセット新替え				
	⑤シリンダーライナー抜き出し陸揚げ掃除、水路部防錆ペイント塗布、Oリング、ガスケットパッキン新替え				
	⑥主軸受け、基準軸受け、スラストメタル軸端Vリング各新替え				
	⑦全燃料噴射ポンプ取り外し陸揚げ掃除、ブランジャー及びバレル、吐出弁仕組み、ブランジャーガイド、				
	パネ新替え油量調整テスト(予備を含む)				
	⑧ギヤーケース開放、ギヤー、軸受け、注油管点検、バックラッシュ計測				
	⑨カムケース開放、軸掃除点検隙間計測、全ローラーガイド用ピース新替え				
	⑩機付き潤滑油ポンプ取り外し陸揚げ分解掃除、調圧弁分解掃除、圧力調整弁分解掃除				
	⑪クランク室開放点検掃除、サンプタンク潤滑油抜き取り掃除(タンク容量7.84kℓ)、				
	潤滑油新替え(本船支給)、主機関及び補助機関各陸揚げ廃油処理証明2部提出				
	⑫高温冷却水クーラー(山科精器株式会社 VNFC-10-3005)、潤滑油クーラー(山科精器株式会社				
	VNLC-25-3007)取り外し陸揚げ開放、薬品洗浄、掃除組み立て後圧力テスト、				
	潤滑油クーラーワックス式温調弁ワックス取り替作動テスト				
	⑬ファイアーリング全気筒新替え				
	⑭全クランクピンメタル新替え				
	⑮主機予備潤滑油ポンプ((株)浪速ポンプ製作所 型式ALG-100)陸揚げ開放掃除、メカニカルシール				
	オイルシール、各Oリング、カップリングボルトナット、駆動用モーターベアリング新替え				
2	排気タービン過給機(IHI原動機 TPS57F33型)				
	①取り外し陸揚げ、タービンブレード、ブロワーブレード開放掃除				
	②フローティングメタル、スラストリング、TBラビリンスリング、ベアリング、スリーブ新替え				
	③フィルターサイレンサー、エレメント洗浄、エバーライトフィルター及び全Vガイド新替え				
	④インタークーラー及び吸気加熱器陸揚げ開放薬品洗浄掃除、組み立て後圧力テスト				
3	ガバナー(ZEXEL株式会社 RHD6-MCL型)				
	①ガバナー陸揚げ、分解各部点検掃除				

明 細 書 （ 機 関 部 ）

No2

番号	項目	数量	単価	金額	備考
4	減速機(IHI原動機 MGR3501BVC)メーカー派遣				
	①駆動軸、クラッチ、推進軸分解点検計測調整、磁気探傷及びカラーチェック				クラッチ用部品 (ベアリングIP軸: N506211000 N52233600H) は本船支給
	②入力軸陸揚げ分解掃除、クラッチボルト、スプリング(大小)、チントウメタル、スチールプレート、 ブッシュメタル、スラストメタル、Vリング、Oリング、各シールリング及び出入力コロガリ軸受け新替え				
	③機付潤滑油ポンプ及び機付きCPP変節油ポンプ開放整備、各ベアリング、シール、Oリング新替え				
	④予備減速機作動油ポンプ(浪速ポンプALGT-50H)陸揚げ開放掃除、メカニカルシール				
	駆動用モーターベアリング新替え				
	⑤クラッチ嵌脱用電磁弁一式新替え				
	⑥油溜まり各こし器掃除、LO新替え(本船支給)、LOクーラーチューブ突き掃除				
	⑦各操縦位置でのクラッチ嵌脱ランプ表示確認				
5	ガイスリンガー(株式会社IHI原動機)				
	①開放点検、各Oリング消耗品新替え				
6	船尾管軸封装置(KEMELカンパニーEVK2G)メーカー派遣				
	①シールリング、ガータースプリング及びインフレタブルリング、ラバーリング、インフレ押さえ、 Oリング新替え、メイティンリング削正				
	②予備シールリング軸へー式取付け、予備としてシールリング(溝10)一式据付け				
7	軸径及びプロペラ(かもめプロペラ(株) CPR-80AVCN-1)メーカー派遣				
	①プロペラ羽根掃除バフ磨きペラクリーン塗布、プロペラボスグリス抜き取り新替え(パノリンマルグリスEP-0)規定抜き取り2. 3g ボスプラグボルト新替え				
	プロペラ軸拔出し、翼分解各Oリング、オイルシール新替え、給油筒及び軸、シリンダー開放磁気探傷カラーチェック				
	各バックアップリング及びOリング新替え、組み立て後空気圧テスト、パイロットチェック弁新替え				
	②各電磁弁開放掃除、各Oリング、スプリング、パッキン類新替え作動確認				
	③自動制御装置点検調整、追従箱ポテンションメーター、追従リミットスイッチ、ポテンションメーター				
	船橋及び制御室CPPダイヤル、ガバナーダイヤル、漁労用ポータブル、新替え、各操縦位置でのプロペラ角度調整				
	④CPP予備変節油ポンプ(GSP2-AOS16AL-AO)メカニカルシール、ベアリング、Oリング新替え				
	⑤プロコンCX300バッテリー新替え(本船支給)				
	⑥バウスラスター羽根掃除、バフ磨きペラクリーン塗布				
	⑦ロープガード取り外し掃除、亜鉛新替、取付ボルト水中ボンド接着止め施行				
	⑧中間軸受LO新替え(LO本船支給)				
8	主機燃焼状態解析装置、軸馬力計測装置(株式会社ハマヤシステム)点検調整メーカー派遣				
	①主機燃焼圧力監視装置全シリンダー陸揚げ整備、各コネクタ部掃除、振れセンサー修正 二次コイル、パワーサプライユニット、トランスミッター各新替え各コネクタ部掃除				
	②演算及びローカルユニットの総合点検				
	③プロペラ軸抜き出しに伴う出力計取り外し取り付け調整				
9	主機関下記主要部計測、計測記録表作成(3部)				
	①デフレクション計測(分解前、組立後)冷態時計測				
	②シリンダー内径、ピストン外径、ピストンピン外径同軸受け内径及びクランクピンとの隙間				
	③主軸受けメタル、クランクピンメタル隙間、クランクピン外径、基準軸受け、スラスト受け面の隙間				
	④揺腕ブッシュ内径同軸との隙間、吸排気弁棒外径同ガイド内径隙間(上下)				
	⑤船尾管軸受け隙間(前後)				

明 細 書 （ 機 関 部 ）

No3

番号	項目	数量	単価	金額	備考
10	発電機関(IHI原動機 6NSDL-G)2台				
	①シリンダーカバー取り外し陸揚げ掃除、燃焼面カラーチェック、水路部薬品洗浄				
	②ピストン抜き出し陸揚げ掃除、カラーチェック、ピンメタル及びリングセット新替え				
	③ライナー抜き出し陸揚げ掃除、カラーチェック、水路部防錆ペイント塗布、Oリング、ガスケット新替え				
	④吸排気弁及び弁座、バルブローター、コッター、パネ、弁ガイド、アームブッシュ新替え				
	テストコック抜き出し掃除、当たり面摺り合わせ				
	⑤燃料弁抜き出し掃除、当たり面摺り合わせ、チップ、Oリング、ガスケット新替え、圧力調整				
	⑥全主軸受け及び基準軸受けスラストメタル、クランクピンメタル及びボルトナット新替え				
	⑦潤滑油ポンプ開放点検掃除、ブッシュ、Oリング、温調弁(潤滑油クーラー用)新替え				
	⑧冷却清水ポンプ開放点検掃除、インペラ、ベアリング、メカニカルシール、オイルシール、				
	温調弁(清水クーラー用)新替え				
	⑨清水、潤滑油、インタークーラー陸揚げ掃除、薬品洗浄、組み立て後圧力テスト				
	⑩ギヤーケース開放点検、バックラッシュ計測				
	⑪アイドルギヤー組立ローラーベアリング、ボルト新替え				
	⑫駆動装置ベアリング、ボルト、Oリング新替え				
	⑬エアーモーター開放点検掃除、ベアリング及びクラッチ部新替え				
	⑭クランク室オイル抜き取り掃除LO新替(LO本船支給)				
	⑮過給機 陸揚げ開放整備、ピストンリング、スラストリング、スリーブ防熱板、全Vクランプ、エバーライト、				
	軸受けベアリング、各種Oリング、ガスケット座金及びビスねじ新替え				
	⑯燃料ポンプ及びガバナ装置オイルシール、プランジャーバレル、吐出弁、デフレクター、ホルダー、				
	フィードポンプ、Oリング、ガスケット各新替え、油量圧力調整				
	燃料ポンプ駆動軸オイルシール、ベアリング新替え				
	⑰FIP注油配管トロコイドポンプ新替 ※取消線削除				
	⑱各部計測は主機関に準ずる				
11	冷凍装置(日新興業 VKL28BFM×2台)メーカー派遣				
	①シリンダーカバー開放、ヘッド摺り合わせ、水路部掃除、錆止めペイント				
	吸吐出弁組立分解掃除、弁板及びパネ、各ガスケットパッキン新替え				
	②ピストン抜き出し掃除、リングセット、ピストンピンメタル、ニードルベアリング、				
	クランクピンメタル、ボルトナット新替、クランク軸径計測				
	③シリンダーライナー抜き出し掃除、内径計測、シム、Oリング新替				
	④油分离器分解点検内部掃除、フロート弁摺り合わせ、サクシオンアキュムレーター開放掃除				
	⑤潤滑油コシキ、一次二次掃除及びクランク室掃除、エレメントフィルター、オイル新替え				
	⑥高低段吸入こし器掃除、ドライヤー開放掃除モリキュラ、パッキン新替え				
	⑦コンデンサー開放チューブ突き掃除、防錆ペイント塗布、垂鉛及びパッキン新替え				
	⑧準備室蒸発管コイル、凍結室、保冷倉コイル内部点検掃除、復旧後窒素ガスにてブロー、真空引き圧力テスト				
	⑨油圧、高圧警報作動テスト、ガス漏れチェック				
	⑩復旧後真空引き漏洩テスト後冷却テスト試運転(2台並列運転まで行う)				
12	油水分離機(ササクラ SHT-05)				
	①分离器開放掃除コアレッサー、SSフィルター新替え				
	②ポンプ開放整備(MHS-16)、吸吐出弁、ワシ皮、グラントパッキン新替え				
	③主軸連結棒ボールベアリング、主軸受けボールベアリング、軸受けオイルシール新替え				
	④廃油タンク廃油抜き取り内部掃除、処理証明書提出				
13	空気圧縮機((株)SANWA S10A 2台)				
	①カバー開放、高低圧弁及びピストンリング、オイルリング、ピストンピン、ピストンピンメタル及び				
	クランクピンメタル新替え				
	②各Vベルト新替え、LO4.5ℓ新替え、オイルセパレーター開放掃除				
	③高段吐出チャッキ弁開放整備、当たり面掃除				

明 細 書 （ 機 関 部 ）

No4

番号	項目	数量	単価	金額	備考
14	空調装置(日新興業 ACU-150B×2台 ACU-100B)メーカー派遣				
	①蒸発管薬品洗浄、、シリカゲル(モリキュラ)新替				
	②コンデンサーチューブ突き				
	③第4空調機(USP8HBTG)、第5空調機(USP3HTG)				
	コンデンサーチューブ突き				
15	糧食冷凍機(日新興業 NW-4750-T2)メーカー派遣				
	①クランク室開放掃除及びLOフィルター掃除、LO新替え、復旧後各部漏洩テスト、試運転				
	②圧縮機分解各部点検、吸吐出弁及び弁座体、主メタル、クランクピンメタル及びボルト、ナット、				
	ピストンリング、軸シール新替え				
	③駆動用モーターベアリング及びVベルト新替え				
	④蒸発管薬品洗浄、シリカゲル新替え、コンデンサーチューブ突き				
	⑤肉、野菜、米各冷却コイル内部掃除、窒素ガス耐圧確認、真空引き				
	⑥油分離器開放掃除				
16	FO清浄装置(AMEROID AJ-HC50E-7-V1)				
	FO移送ポンプ(株式会社CDK FBKKB-71M)、FO供給ポンプ(株式会社CDK FBKKB-71M)				
	開放整備、モーターベアリング新替え				
17	LO清浄装置(アメロイド日本サービス株) HC50E-81AW/C-Ⅲ)				
	CJC供給ポンプ(株式会社Nidec FTP-2Y400、FTP-2Y200)開放掃除、モーターベアリング新替え				
18	No.1. 2発電機、動力及び照明関係絶縁抵抗測定、不良箇所修理				
	配電盤内掃除及び各部位点検ボルト増し締め、計測記録表3部提出				
19	下記ポンプ及び駆動用モーター取り外し陸揚げ掃除、部品新替え				
	シャフト式、インペラ、マウスリング、ケーシングOリング及びメカニカルシール、				
	モーターベアリング新替え				
	①サニタリーポンプ(横型電動渦巻式BHR-65)				
	②冷凍機装置コンデンサー冷却海水ポンプ(横型電動渦巻式CRD-125)				
	③雑用水兼消火ビルジポンプ(横型電動自吸渦巻式SHR-100)				
	④セントラル冷却海水ポンプ(縦型電動渦巻式FEV-125E) 2台				
	⑤高温冷却清水ポンプ(横型電動渦巻式 CRD-80)2台				
	⑥セントラル冷却清水ポンプ(横型電動渦巻式CRD-125)2台				
	⑦ビルジポンプ(横型電動自吸渦巻式SHR-100)				
	⑧予備船尾管冷却海水ポンプ(横型電動渦巻式BHR-32)				
	⑨生活水タンク排出ビルジポンプ(横型電動自吸渦巻式SHR-50)2台				
	⑩冷凍機室セントラル冷却清水ポンプ(横型電動渦巻式CRD-50)				
	⑪魚倉用ビルジポンプ(横型電動渦巻式SHR-40)				
	⑫非常用消火ポンプ(横型電動渦巻式SHR-65-2)				
20	下記ポンプ及び駆動用モーター取り外し陸揚げ掃除、部品新替え				
	①主機燃料油供給ポンプ2台(浪速ポンプ製作所 TLG-2M)				
	軸継手スリーブ及びゴムリング、インナー及びアウトローター、各オイルシール新替え、各種パッキン				
	O-リング、ベアリング新替え				
	②燃料油サービスポンプ(浪速ポンプ製作所 TLG-2M)				
	メカニカルシール、オイルシール、カップリングブッシュ、O-リング駆動及び軸受メタル、モーターベアリング新替え				
	③潤滑油サービスポンプ(浪速ポンプ製作所 TLG-2M)				
	メカニカルシール、オイルシール、カップリングブッシュ、O-リング駆動及び軸受メタル、モーターベアリング新替え				

明 細 書 （ 機 関 部 ）

No5

番号	項目	数量	単価	金額	備考
21	逆浸透圧式脱塩装置(笹倉サービス HR-15N)メーカー派遣				
	①造水装置海水供給ポンプ(丸八ポンプ製作所2FH-32M)陸揚げ開放点検				
	シャフト一式、インペラ、マウスリング、ケーシングOリング及びメカニカルシール、モーターベアリング新替え				
22	焼却炉(三浦工業 BGW-10N)メーカー派遣				
	①助燃バーナーチップ新替え、主バーナー開放掃除				
	②電磁ポンプ、助燃バーナー電磁弁、噴霧空気用電磁弁新替え				
	③排気ファンベルト新替え、羽根掃除、モーターベアリング新替え				
	④吸気ファンモーターベアリング新替え、羽根掃除				
	⑤現行フレームアイ腐蝕による仕様変更及び改修工事				
23	非常用発電機(F3/4L912)株式会社三井パワーシステム				
	①LOフィルター、FOフィルター、Vベルト、クランク室LO抜き取り後LO新替え				
	②配電盤内部掃除及び点検、ナット緩み点検 JRCS派遣				
24	バッテリー新替え 古河電池株式会社				
	1240V20KDZ-10049)、非常用発電機室 170F51×2) (SS-200形6個×2組)				
25	No1,No2エアータンクバルブ摺り合わせ、復旧後エアー漏れ確認				
26	FOサービス、セツリングタンク開放掃除、圧力センサー隔膜部掃除				
27	取替済み燃料装置エレメント、アモロイド潤滑油清浄装置エレメント及びウエス、パイプ				
	鉄くず、使用不能小型電化製品以上各引き取り処理				
28	陸電供給一式				
29	日阪プレート式熱交換器(RX-135B-NPM-209) 2台				
	機関室セントラルクーラー開放、冷却プレート薬品洗浄及びパッキン新替、内圧テスト				
30	冷凍機室(日阪製作所 LX-015B-NHJM-19)				
	セントラルクーラー開放、冷却プレート薬品洗浄及びパッキン新替、内圧テスト				
31	船底船外弁取り外し陸揚げ掃除、擦り合わせ				
	①機関室 船底弁14個 船外弁5個				
	②冷凍機室 船底弁2個 船外弁1個				
	③バウスラスター室 船底弁2個 船外弁1個				
32	温水器(CFT-500Y-E)				
	①タンク内掃除、絶縁抵抗測定後計測記録表1部提出				
	②ポンプ陸揚げ開放掃除、ベアリング、インペラ新替え				
33	デジタル水温計(海水温度)(村山電機製作所 DSN-1001)				
	一般点検整備				

明細書（機関部）

No6

[illegible]

明 細 書（無線部）

No1

番号	項目	数量	単価	金額	備考
1	一般修繕工事				
	① 無線装置補助電源用蓄電池新替修繕				
	・船舶用鉛蓄電池（古河電池株式会社製、SS-200形、6個、200Ah）造船所支給				
	・液中比重計（HYDROMETER）が装着されていること。造船所支給				
	② 空中線関係点検整備				
	・摩耗部品等があれば新替、必要部品等は造船所支給				
	③ 船内LAN工事				船内LANシステム構築担当の「株式会社エクサ」と連携すること
	・Windows10 サポート終了に伴う船内ノートパソコン31台及びデスクトップ型パソコン1台並びにサーバー2台の換装				
	・パソコン等のスペックは、次の要件を満たすものとする。				
	【ノートパソコン】				
	OS:Windows 11 Pro 64bit（最新版）				
	ディスプレイ:15型				
	CPU:Intel Core i5 プロセッサー 以上				
	メモリ:8GB 以上				
	ストレージ:SSD 512GB 以上				
	LAN:有線(10BASE-T/100BASE-TX/1000BASE-T) 無線:Wifi 6以上				
	【デスクトップ型パソコン】				
	OS:Windows 11 Pro 64bit（最新版）				
	ディスプレイ:19.5型				
	CPU:Intel Core i5 プロセッサー 以上				
	メモリ:16GB 以上				
	ストレージ:SSD 512GB 以上				
	【サーバ】				
	OS:Windows Server 2022 Standard（最新版）				
	ディスプレイ:19.5型				
	CPU:Intel Xeon E-2400 以上				
	メモリ:16GB 以上				
	ストレージ:500GB×2台 RAID1 以上				
	・前項の換装に伴う船内情報収集装置関係のプログラムの更新				
	④ スターリンク衛星通信システムの導入及び設定並びに専用アンテナの設置				
	・コンパステッキ上のアンテナポストを利用してアンテナを設置し、電線貫通孔を経由し無線室までケーブルを敷設する。（内張内約5m）				
	・無線室、海図区画、機関制御室、船長室、機関長室、一航士室、NO.1教官室				
	NO2.教官室設置のパソコンでメール送受信及びインターネット接続を可能とする。				
	・サロン、乗組員食堂、学習室兼生徒食堂、第2学習室 各部屋にWi-fiルーター等設置し、個人の				船内LANシステム構築担当の「株式会社エクサ」と連携すること
	パソコン及びスマートフォン等でインターネット接続を可能とする。				
	その際、既設の無線アクセスポイント（業務用）と切り分け、個人端末から船内LANの端末には				
	アクセスできないようにルーターの設定を施すこと。				
	上記各部屋において、通常使用するに支障ない通信速度を確保できるよう、中継器を設置する等の対策をとること				
	・海図区画、サロン、乗組員食堂各部屋に専用の電話機（固定電話タイプ）を設置し、				
	IP電話による通話を可能とする。電話機への給電は各部屋のコンセントからとる。				
	・業務終了後、納入仕様書及びマニュアルを作成し、本船へ引渡すこと。				
	・初期設置に必要な契約手続、手数料、設定費用等は全て造船所負担とし、				
	機器類は買取とする。				
	ただし、スターリンク・IP電話の使用者（海邦丸）が申し込む必要がある手続きは、学校側で行う。				

明細書（燃料費・宿泊費）

No.1

[illegible]